

陳 情 書

平成23年 8月11日

霧島市議会議長 池田 守 様

住所 霧島市国分中央3丁目12番41号
霧島商工会議所
会頭 西 勇一

霧島市国分・鎮守尾橋の改良拡幅工事及び右折帯の整備促進について

陳情事項

霧島市国分の主要道路・鎮守尾橋の改良拡幅工事及び右折帯の整備促進を求めます。

陳情の理由・経緯等

県下第2位の人口を持つ県央中核都市・我が「霧島市」においては、合併から5年が経過し一段と国分地域への人口集中及びモーターリゼーション化が見られるところであり、

なかでも、霧島市においては、県内でも宅地開発が進み人口増加が顕著な地域であり、天降川小学校の新設や、6月には東九州自動車道の無料化社会実験が終わり、人口増加に伴う交通需要の拡大が一段と見られております。

また、昭和63年に上野原テクノパークへの企業進出により、現在10数社の企業が立地、県埋蔵文化財センターや縄文の森など県の施設もあり、上野原テクノパーク関連への車の流入だけでも1日に約1,000台以上の車が市内幹線道路を利用している現状であります。

このような中、国道10号線の鎮守尾橋の改良拡幅工事及び右折帯の整備促進は、通勤する市民にとっても、また、企業等へ出入りする事業者にとっても早急な整備促進が求められているところです。

つきましては、国道10号線を利用する霧島市民をはじめ、上記上野原地区を中心とする恒常的利用者の安心・安全な道路確保の見地から、早急な整備を求めるものです。

上記の件について、市長に陳情いたしましたので、趣旨にご賛同くださるようお願いいたします。

以上